



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和52年11月24日

210 竹 工 芸

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラディシュ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Bamboo Crafts	(女) / 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	IT 工 芸		

**(1) 配属先**

1. 配属先名称 (現地公用語): Bangladesh Volunteer Service (BVS)

(日本語): バングラディシュ ボランティア サービス

ロ. 隊員勤務先名称: Rampur Village Development Project 日本語名称 (ランプール農村開発計画)

所在地: ランポール村 主要都市からの距離 (コッタールより50キロ)

ハ. 事業規模及び内容: BVSは1971年設立以来、通算約3000人の国内ボランティアと農村開発等に従事してきた。本年度は300万7000(約54万9千)の予算で現在150人の国内ボランティアと概算300万7000(約10万9千)の予算で実施されている。

ニ. 設備概要: 勤務先には5-6人居住可能なスペースと有る事務所がある。現在事務所・宿舎の改修等が計画されている。

(2) 隊員の業務内容: 現在勤務先には女性ボランティアはいないが、来年1月から農村女性(未婚・既婚問わず)を対象に婦人グループを組織し、装飾用下着はく農業用等日常生活に必要の物と生産する目的の竹工芸教室と後援の計画がある。隊員はBVSメンバーを指導し、農村女性と直接教える。

- (1) 隊員の地位: BVSメンバーの相談相手。
- (2) 技術の範囲: 直接の相手となる農村女性はBVSメンバーの教育による文盲が減少してきている。大半は文盲でありBVSメンバーも休学中の大学生が主であり、その下には基本的な知識・技術が十分と判断する。
- (3) 対象者の形態: 農村に下着の普及活動
- (4) 対象者のカテゴリー・パートの技術水準: 両者とも全くの初心者と見ておく。技術水準は極めて低い。
- (5) 現地で利用可能な材料: 当地で入手可能な素材のみ。
- (6) 取組に於ける村人等: 来年から1回ボランティア(主に下着の開発会上)から加わりBVSに20人程度派遣される計画がある。現人はランプールに配置されることがある。
- (7) 使用する言語: ベンガル語(但し英語も時々は必要)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: BVSは活動が国際的にも評価されている国内ボランティアの組織だが、当地で活動中のJOCVと異なり技術上のアドバンテージを得ない。又同じようにある日本からのボランティアと共同で農村開発を進めたいという期待がある。指導すべきは高度の技術よりも、日本では想像不可なり厳しい条件下で当地農村で働くボランティアに慣れ得る人間性こそ若くは強く重視している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 上記のとおり技術の面では、細く細くと若干のアドバンテージ(○)と肩こり、農民の心情を理解でき、厳しい生活環境に耐えられる(○)とあることが必要とされる。短大卒業経験1年以上が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

220 板 金

記入昭和 53 年 10 月 2 日

調査者氏名 神谷 弘司  
木村 文二夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Sheet Metal Work (Automobile Body Work) (日本語) 板金(自動車板金)-D	(男) 1人 (男) 1人 (どちらでも可) 1人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 54年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): National Manpower Youth Council (NMYC)

(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development (OMSD) 日本語名称 (国立中央職業訓練校)

所在地: Fort Bonifacio, Taguig, Metro Manila 主要都市からの距離 (マニラより10キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

比国労働省(最近国内事情に利大補助交付せざる)傘下で国連(UNDP/ILO)との共同プロジェクト方式で out of school youth, 地本工芸学校教師, 一般企業人を対象にした職業訓練指導 Bar up-grading 教育を行っている。

ニ. 設備概要

一般板金塗装工具は所有しているが、ボルトパイプ、7V-4修正機、赤外線ランプはない。

(2) 隊員の業務内容:

現在 OMSD 自動車科には ディーゼルエンジンコース、電装品コース、エンジンオーバーホールコース、アンダーシャシコースの4コースがあるが、他のセクションに比べて比較的資金が足りない。しかも市場需要の強い自動車板金コースが開設されることになった。隊員が当初の業務はコース開設に先立ち、資機材の確保、教材の調達、カリキュラムの設定である。日本では板金と塗装とが分離しているが、比国では分離して考えられなかったため、板金、塗装両方の知識、技術が必要となる。

- ① 隊員の業務上の地位: インストラクター。
- ② 技術の範囲: 板金(7V-4修正を含む)、塗装一般に関する知識、技術。
- ③ 業務の形態: インストラクターとしての職業訓練教育。
- ④ 対象者のカテゴリー: out of school youth を対象。現在のレニョカテゴリーにはない。
- ⑤ 現地の利用すべき機材: 一般的に板金、塗装工具のみ。
- ⑥ 予備知識: ILO 専門家(2人)……自動車科。1979年春で任期終了。
- ⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規申請。

板金、塗装コース開設による out of school youth を対象にした職業訓練教育が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

技術系高校卒又は職業訓練校卒以上で実務経験最低4年以上の人が望ましい。英語力の乏しい。板金が中心だが塗装の知識も有していること(塗装は研修で補う)。  
 ○車体整備士 ○ボルトパイプ溶接士、塗装士の資格も有していること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

311 工作機械

記入昭和52年10月10日

調査者氏名 神谷弘司  
一三三 昭明

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Machine Tools (Machine Drawing)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 工作機械(機械製図)-D(2.1)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限52年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Philippine College of Arts and Trades (PCAT)  
(日本語): フィリピン工芸大学

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)  
所在地: Manila, Metro Manila 主要都市からの距離 (より \*ロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1901年に設立された Arts and Trades 系の本格的な学校で大量の技術系学生を培养している。地元の Arts and Trades 教員 NMSC 教員のほかにも専任卒業生である。4年制の夜間コース (別添参照) もあり、有能な中高生が入学一般

ニ. 設備概要: 企業に転出している。又 JICA 経由で 43 名も教員が日本へ短期技術研修に行っている。又 昨年の Reparation に際し機材が壊れたものを放置しているも現状である。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 隊員業務上の地位: テクニカルアドバイザー及びインストラクター。
- ② 業務の範囲、業務の形態: 現在在任している制図部門の授業内容は図面作成に重点を置いており、進度計算、設計までは導入していない。図面が作り又読み取りに必要か目的であるが、より高度設計が出来る余地を考慮して必要とする。隊員はインストラクターと協力して機械製図コースのカリキュラムの編成を行い、製図器具、装置、計測器の使い方を指導し、機械製図コースの設備を充実し、必要に応じてインストラクター、生徒に對して技術指導を行う。(その旨を併用しており、現在 Metric System に変更している)
- ③ 対象者、そのレベル等: 生徒は 17才~20才である。カンパイトは 40才 (インストラクター) 指導方法は適宜としているが、技術程度は比較的高くなる。
- ④ 現地で利用出来る機材: 日本 Reparation に際し武蔵工業 K.K. のドラフター (SAK-17) が 40台、大型図面用複写機一台が使用可能に放置されている。
- ⑤ 母国語: ない。
- ⑥ 使用する言語: 英語  
※ 機械だけでなく建築製図コースもあるため、日本の大学で図面をこなしている人であれば建築製図コースにも関与せざるを得ないであろう。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規受講。

制図部門の設備の充実と新しい技術の紹介等が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学工学部 2年工業系以上で実務経験が2年以上を望む。  
取得資格は機械製図又は建築製図技能検定合格者。  
赴任時年齢 24~25才で指導経験者が望む。

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 4月 19日

311 工作機械

調査者氏名 近藤 政男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロコシ	(現地公用語)	(男) 4 人	訓練開始 54年 4月
	Fabrication Mécanique	(女) 人	派遣予定 54年 8月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 4年8月迄に現地到着のこと
工作機械			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère de l'Éducation Nationale et de la Formation des Cadres  
 (日本語): ~~モロコシ~~ 教育省

ロ. 隊員勤務先名称: Division de l'Enseignement Technique 日本語名称 (技術教育局 主幹)  
Lycée Technique 技術科高校学校 ~~(モロコシ)~~

所在地: 全国各州にあり、配属高校は未定 主要都市からの距離 (より #)0

ハ. 事業規模及び内容:

技術教育として、工科大学をめぐり、11ヶ所進学校(高校レベル)における教育を担当する。1977年12月時点、全国で生徒数 10392人、教員数 565人 (うち外人教員 338人) ~~(モロコシ)~~ モロコシ教員 227人。教育省の計画では以後54年の生徒数を22000人に倍増することを計画している。

(2) 隊員の業務内容: 技術科高校 (Lycée Technique) における、工作機械の実習面 (講義も行う) を担当する。内容的には、「図面 (Dessin technique) ~~と~~ 金鋸板、フライス盤、旋盤、孔あけ機を用いて、一定の金属型を造る工程」を主に指導する。工作機械科の全講義内容は、国語 (アラビア語)、フランス語、2ヶ所外国語、歴史、地理、数学、物理、建設技術、製造技術、工作機械実習、体育などからなり、協力隊員が担当する工作機械実習 (若し講義を含む) は、全カリキュラム (時間数) の 1/3 の比重を有する。

モロコシの高校を卒業する生徒は、工科大学の入学を受け、これに合格すれば下等校で一流の技術者 (Ingénieur) の資格を得られる。

現在の教員陣の過半数が外人 (フランス人、ルマニア人、イタリア人) である。モロコシ教員の場合も、外国 (特にフランス) の大学教育を受け、技術者の資格を得た人が殆んどである。

学校におけるフランス編成は講義は36人のクラスで、実習の場合は30人のクラスに4人か5人か6人か7人か8人か9人か10人か11人か12人か13人か14人か15人か16人か17人か18人か19人か20人か21人か22人か23人か24人か25人か26人か27人か28人か29人か30人か31人か32人か33人か34人か35人か36人か37人か38人か39人か40人か41人か42人か43人か44人か45人か46人か47人か48人か49人か50人か51人か52人か53人か54人か55人か56人か57人か58人か59人か60人か61人か62人か63人か64人か65人か66人か67人か68人か69人か70人か71人か72人か73人か74人か75人か76人か77人か78人か79人か80人か81人か82人か83人か84人か85人か86人か87人か88人か89人か90人か91人か92人か93人か94人か95人か96人か97人か98人か99人か100人か101人か102人か103人か104人か105人か106人か107人か108人か109人か110人か111人か112人か113人か114人か115人か116人か117人か118人か119人か120人か121人か122人か123人か124人か125人か126人か127人か128人か129人か130人か131人か132人か133人か134人か135人か136人か137人か138人か139人か140人か141人か142人か143人か144人か145人か146人か147人か148人か149人か150人か151人か152人か153人か154人か155人か156人か157人か158人か159人か160人か161人か162人か163人か164人か165人か166人か167人か168人か169人か170人か171人か172人か173人か174人か175人か176人か177人か178人か179人か180人か181人か182人か183人か184人か185人か186人か187人か188人か189人か190人か191人か192人か193人か194人か195人か196人か197人か198人か199人か200人か201人か202人か203人か204人か205人か206人か207人か208人か209人か210人か211人か212人か213人か214人か215人か216人か217人か218人か219人か220人か221人か222人か223人か224人か225人か226人か227人か228人か229人か230人か231人か232人か233人か234人か235人か236人か237人か238人か239人か240人か241人か242人か243人か244人か245人か246人か247人か248人か249人か250人か251人か252人か253人か254人か255人か256人か257人か258人か259人か260人か261人か262人か263人か264人か265人か266人か267人か268人か269人か270人か271人か272人か273人か274人か275人か276人か277人か278人か279人か280人か281人か282人か283人か284人か285人か286人か287人か288人か289人か290人か291人か292人か293人か294人か295人か296人か297人か298人か299人か300人か301人か302人か303人か304人か305人か306人か307人か308人か309人か310人か311人か312人か313人か314人か315人か316人か317人か318人か319人か320人か321人か322人か323人か324人か325人か326人か327人か328人か329人か330人か331人か332人か333人か334人か335人か336人か337人か338人か339人か340人か341人か342人か343人か344人か345人か346人か347人か348人か349人か350人か351人か352人か353人か354人か355人か356人か357人か358人か359人か360人か361人か362人か363人か364人か365人か366人か367人か368人か369人か370人か371人か372人か373人か374人か375人か376人か377人か378人か379人か380人か381人か382人か383人か384人か385人か386人か387人か388人か389人か390人か391人か392人か393人か394人か395人か396人か397人か398人か399人か400人か401人か402人か403人か404人か405人か406人か407人か408人か409人か410人か411人か412人か413人か414人か415人か416人か417人か418人か419人か420人か421人か422人か423人か424人か425人か426人か427人か428人か429人か430人か431人か432人か433人か434人か435人か436人か437人か438人か439人か440人か441人か442人か443人か444人か445人か446人か447人か448人か449人か450人か451人か452人か453人か454人か455人か456人か457人か458人か459人か460人か461人か462人か463人か464人か465人か466人か467人か468人か469人か470人か471人か472人か473人か474人か475人か476人か477人か478人か479人か480人か481人か482人か483人か484人か485人か486人か487人か488人か489人か490人か491人か492人か493人か494人か495人か496人か497人か498人か499人か500人か501人か502人か503人か504人か505人か506人か507人か508人か509人か510人か511人か512人か513人か514人か515人か516人か517人か518人か519人か520人か521人か522人か523人か524人か525人か526人か527人か528人か529人か530人か531人か532人か533人か534人か535人か536人か537人か538人か539人か540人か541人か542人か543人か544人か545人か546人か547人か548人か549人か550人か551人か552人か553人か554人か555人か556人か557人か558人か559人か560人か561人か562人か563人か564人か565人か566人か567人か568人か569人か570人か571人か572人か573人か574人か575人か576人か577人か578人か579人か580人か581人か582人か583人か584人か585人か586人か587人か588人か589人か590人か591人か592人か593人か594人か595人か596人か597人か598人か599人か600人か601人か602人か603人か604人か605人か606人か607人か608人か609人か610人か611人か612人か613人か614人か615人か616人か617人か618人か619人か620人か621人か622人か623人か624人か625人か626人か627人か628人か629人か630人か631人か632人か633人か634人か635人か636人か637人か638人か639人か640人か641人か642人か643人か644人か645人か646人か647人か648人か649人か650人か651人か652人か653人か654人か655人か656人か657人か658人か659人か660人か661人か662人か663人か664人か665人か666人か667人か668人か669人か670人か671人か672人か673人か674人か675人か676人か677人か678人か679人か680人か681人か682人か683人か684人か685人か686人か687人か688人か689人か690人か691人か692人か693人か694人か695人か696人か697人か698人か699人か700人か701人か702人か703人か704人か705人か706人か707人か708人か709人か710人か711人か712人か713人か714人か715人か716人か717人か718人か719人か720人か721人か722人か723人か724人か725人か726人か727人か728人か729人か730人か731人か732人か733人か734人か735人か736人か737人か738人か739人か740人か741人か742人か743人か744人か745人か746人か747人か748人か749人か750人か751人か752人か753人か754人か755人か756人か757人か758人か759人か760人か761人か762人か763人か764人か765人か766人か767人か768人か769人か770人か771人か772人か773人か774人か775人か776人か777人か778人か779人か780人か781人か782人か783人か784人か785人か786人か787人か788人か789人か790人か791人か792人か793人か794人か795人か796人か797人か798人か799人か800人か801人か802人か803人か804人か805人か806人か807人か808人か809人か810人か811人か812人か813人か814人か815人か816人か817人か818人か819人か820人か821人か822人か823人か824人か825人か826人か827人か828人か829人か830人か831人か832人か833人か834人か835人か836人か837人か838人か839人か840人か841人か842人か843人か844人か845人か846人か847人か848人か849人か850人か851人か852人か853人か854人か855人か856人か857人か858人か859人か860人か861人か862人か863人か864人か865人か866人か867人か868人か869人か870人か871人か872人か873人か874人か875人か876人か877人か878人か879人か880人か881人か882人か883人か884人か885人か886人か887人か888人か889人か890人か891人か892人か893人か894人か895人か896人か897人か898人か899人か900人か901人か902人か903人か904人か905人か906人か907人か908人か909人か910人か911人か912人か913人か914人か915人か916人か917人か918人か919人か920人か921人か922人か923人か924人か925人か926人か927人か928人か929人か930人か931人か932人か933人か934人か935人か936人か937人か938人か939人か940人か941人か942人か943人か944人か945人か946人か947人か948人か949人か950人か951人か952人か953人か954人か955人か956人か957人か958人か959人か960人か961人か962人か963人か964人か965人か966人か967人か968人か969人か970人か971人か972人か973人か974人か975人か976人か977人か978人か979人か980人か981人か982人か983人か984人か985人か986人か987人か988人か989人か990人か991人か992人か993人か994人か995人か996人か997人か998人か999人か1000人

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:  
 この分野の日本技術者モロコシ他には、甚期待 (2名)。技術面での教師陣の絶対数不足もあり、協力隊員の派遣を期待する声は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): (工作機械)  
 1,2年の (本要請に該当する) 経験を有する (金属型製作) の技術者。  
 (技術指導)

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

(44)

記入昭和53年4月14日

311 工作機械

調査者氏名 小田政男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ	(現地公用語) Mécanique de base	(男) 1 人	訓練開始 53 年 10 月
	(日本語) 工作機械	(女) 人	派遣予定 54 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère des Affaires Sociales et de l'Artisanat

(日本語): 社会事業・手工芸省

2. 隊員勤務先名称: Centre de la Formation

日本語名称 (職業訓練所)

所在地: Marrakech

主要都市からの距離 (マラケシュ市内)

3. 事業規模及び内容: 当該センターは 1976 年に流通・木工部内の訓練センターとして開始され、1977 年に、本要請の「工作機械」1978 年に自動車整備の訓練科を増設した。現在は、これら4つの部門について、教員 1 名のみ、生徒 50 名の概要である。

4. 設備概要: 工作機械は、次のような設備がある。(写真後送)、金庫板、KLOPP 社製、フライス盤、UNION 社製、圧搾 SICOME 社製他 30 余种等。(カク率(1年)25%)

(2) 隊員の業務内容

上記事業内容に記した如く、生徒 50 名に対し、教員 1 名のみ、現在 ~~1 名~~ 教員が添付した時間割に添って、講義・実技指導の両面を担当し指導している。この指導員不足の状態に対処する為、協力隊員が要請された。このセンターに配属される隊員は、現在の教員(24.5才、高卒後労働省の技術訓練センターで技術修得、教員経験2年)と協力し、工作機械科の生徒の指導にあたる。(同時に、収容生徒数が増加し、事業規模が拡大する=40名予想される。) 生徒の平均年齢は 15 才、小学校卒業が入学条件となっている。入学希望者が多く、現在の定員では吸収しきれない状態。(学期は毎年9月~翌年6月) 2年間で卒業。

(相互扶助)

この事業は、国家の弱者救済事業 (l'entraide NATIONAL) の一つで、当該センターは、中・高等教育からドロップアウト(脱落)した少年達に技術を身につけさせ、技術者として彼らを世に送り出そうとする社会福祉的なものである。本事業の運営に注がれる国家予算は、少く、貧乏家の寄付に財政面を負うことが多い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

高学歴を持つが、通常ならば失業あるいは非行に陥る少年を救済し、情熱的な事業であり、特にセンターの校長 (Délégué de l'ENTRAIDE NATIONAL) の熱意は並々ならぬものがある。このセンターの上記した教員不足を補い、さらに訓練の内容を高めるための協力として、協力隊に期待されることは大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

本要請内容に対応できる技術資格があること、指導経験を有すること。(高卒以上)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

312 冷凍機器

記入昭和 53 年 10 月 6 日

調査者氏名 神谷 弘 司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Refrigerators	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 冷凍機器—D(1,2)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 54年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語):

De Lasalle University

(日本語):

マニラ大学 (私立)

2. 隊員勤務先名称:

College of Industrial Technology (CIT) 日本語名称 (工業技術短期大学)

所在地:

マニラ

主要都市からの距離 (マニラより) キロ

3. 事業規模及び内容:

世界的規模の有名な私立法人校(私立校)。全米の主要教育の学校に有名である。1913年政府の命令で中流家庭以下に在る青年(日本人中等程度)生徒を対象に企業等と協賛を以て工学・制度を作り、CITを設立。マニラ大学に補修課程の性格を以て存在する。

4. 設備概要:

冷凍空調科他に電子、電気、工作機械科がある。なおマニラには3年目のコースあり。設備は冷凍機、パワールイス、V-22V 5台あり。

(2) 隊員の業務内容:

学科名は冷凍空調科であり、上述の如く冷凍機、簡単な設備が主であり、又空調といふ名称は教える人はない。此間では空調といふは「即ウインドー」を意味し、冷凍といふは「即冷蔵庫」を意味し、日本でいうような方式、大規模な「V」空調方式は全く新しい分野である。此間当校の目的は「修理技術」は全く別な設計、施工等である。

- ① 隊員業務上の地位: 冷凍空調科の主任講師。(専任の代用教師)
- ② 技術の内容: 冷凍及び空調に関する理論、設計、施工までと幅広く。従って電気理論とモリエル理論の両方にわたる知識が必要である。速く修理、保守技術を教えるのである。
- ③ 業務の形態: 生徒は主に12時間(内容論(時間程度)の授業と試験会と、成績をつける。又カリキュラムを作成する。
- ④ 対象者: 45名(16年以上)。又、当科に正規のインストラクター(カーク)はいない。
- ⑤ 現地で利用する材料: 上記の如く。
- ⑥ 必要図書: スイス製VFP(電子)、オーストリア製VFP(工作機械)。
- ⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 神谷 弘 司 隊員(54年 後、冷凍空調)の交替申請。マニラ大学のCITは協賛による比較的優秀な生徒を集めており、卒業生は即企業に就職する傾向がある。従って企業に即役立つ実務的教育が期待される。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学以上で、空調と冷凍機に関する理論、設計に関する知識、経験は必要(○) 電気理論とモリエル理論の両方にわたる知識を有している人。専任の教師としての経験が望ましい。マニラ以上の人が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和53年10月11日

312 冷凍機器

調査者氏名 金城光男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Refrigeration & Air Conditioning	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 冷凍機器	(女) 人	派遣予定 54 年 10 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION  
(日本語): 文部省

2. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokesyenal, Kelang 日本語名称 (職業訓練高校)  
所在地: スラジャハール州 フランシス 主要都市からの距離 (K.Lより45キロ)

3. 事業規模及び内容: 1978年創立。中学卒を対象とした2年課程の職業訓練高校。新設校のため母下は1年生のみ302名(男子80名)職員23名。来年度からは人員規模が倍となる。開設コース: 冷凍機器、ラジオTV修理、電気工事

4. 設備概要: 自動車整備、溶接、工作機械および商業。  
→ 冷凍機器科の設備概要等は別添写真参照

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位:

同校の教職員として冷凍機器科に配属され理論及び実習の指導に当たる。

② 技術の範囲:

パッカー型エアコン、家庭用冷蔵庫、車両用エアコン等の修理調整の実習および冷凍空調理論の指導ができる事。

③ カウンターパートおよび対象者:

教員は全員技術教員養成大学(TTC 3年課程)卒業生であるが理論はともかく実技に弱いという定評がある。

生徒は日本の高1,2に相当するが進学コースに進めない"落ちこぼれ"を集めてあり学力は一般的に低い。

④ 使用する言語:

マレー語習得が望ましい。但し補助的に英語が使用される事もある。

⑤ 利用される教材:

教材および工具は一通り揃っている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

職業訓練高校配属の教員の多くは教科書の知識は有しているが実技経験に乏しい。日本隊員の実技能力を導入して教育内容の充実と併せて日本人の勤労とを学ばせたいという期待がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高卒以上  
実務経験 3年以上



# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

312 冷凍機器

記入昭和51年4月7日

調査者氏名 仲井、入江

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 2人	訓練開始 年 月
	Mechanic	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
機械整備(冷空調)			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): P.V.H.O, Mechanical Services.

(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: Mech, Services, Mzuzu Workshop 日本語名称 ( )

所在地: P/BAG Mzuzu, Mzuzu, Malawi. 主要都市からの距離 (Mzuzより) 0キロ

ハ. 事業規模及び内容:

規模としては北部地区全体管理なので大。主として車輛関係。以外の何でも屋で病院学校・空港・レストラン・ステイハウス等の保守及び修理。

ニ. 設備概要:

自立の物はないが最低限のWorkshopの工具と冷蔵庫修理用具に溶接機一式。

(2) 隊員の業務内容:

まずは何でも屋と同じ位の内容だが、マラウイ政府建物の備品の保守及び修理で北部地区は南・中部に比べて不便。特に電気設備がとほしいので病院・空港等ではセネラーでの自家発電。その為小のランプからセネラー及びセネラーエンジンまで多岐に富んでいる。特に冷凍空調関係の知識者がMzuzuには居ないので冷凍及び冷蔵庫の修理も大。

病院関係の仕事が多く、又急を要するので重責をみる。内容としては、小物のランプ等ベッド等の修理、消毒器修理、冷蔵庫、X-RAY、セネラーエンジン等

またこのWorkshopでは仕事にかかわる人量販店からスペアパーツ等の管理及び書類整理までやる事になるので日本ではなじみない管理者経験に接する。

1名は、Blantyre 勤務となる。

Blantyre では、牛乳保存用、チキン保存用冷凍庫、や給排水設備の設計の仕事もある。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

冷凍空調技術者がごく少数でもあり(無同然) 有能な技術者がいない事から特にMech. Services は色々仕事を受け持っているせいもあり、1人の物と言うより多くの物に経験ある技術者及び管理者を求めている様子。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

冷凍空調関係の経験者で電氣的知識のある者、機械的知識のある者。

(ここでは冷凍空調だけでなく、セネラー及びセネラーエンジン等仕事に含めるので)

大型洗濯機、乾燥機;

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和52年1月31日

312 冷凍機器

調査者氏名 吉川浩史

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
トニカ	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 52年4月26日
	MARINE REFRIGERATION	(女) 人	派遣予定 52年8月20日
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 52年10月迄に現地到着のこと

**(1) 配属先**

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & FISHERIES

(日本語): 農林省 (農漁業省)

ロ. 隊員勤務先名称: DIVISION OF FISHERIES

日本語名称 (水産局)

所在地: NUKUNALOFA TONGA

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 水産行政 臣司としていしは、近年大規模の小さい国であるだけに組織的にも大規模な、又人材も非常に乏しい。

ニ. 設備概要: マクワ船2隻、カマド船一隻が船の主体のハードウ、ハーバ、~~その他~~に各支所を建設、冷蔵設備も併設する予定にハードウ工事は進行中である。

**(2) 隊員の業務内容:**

① 隊員の業務上の地位: 特に定められは居ないが、マクワの一人として働く。

② 技術の範囲: 船、及び陸上設置された冷蔵庫の保守管理。

③ 業務の形態: 現場指導を中心とするが、漁業訓練センターが出来る場合教室での指導も求められる。

④ 対象者及びトレーニング: 現在人材、人数が非常に少ないので、船舶エンジンと共用の技術水準、学歴に適合するものが、2職種上へのカウンターパートを見つける状況であり、現在は新しく編成したとしていしは確定してない。

⑤ 現地利用出来る機材: 現在の隊員が持参した以外にない。

⑥ 現場に於ける外国人の状況: 水産局長、イギリス人、技術顧問、日本人専門家はJOCVが日本国内各所の配属状況、漁業漁法、養殖、船舶エンジンと関係、マクワ船のエンジンを修理する人、一任期が経たずニューズリッドボウニアに在る予定。

⑦ 使用の言語: 英語、トニカ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在の隊員が冷蔵庫の保守管理が充分でなく、何れもトラブルが頻りに、特に漁船内の冷蔵庫は故障おとば操業出来なく又保管している魚餌が使用出来なした、事があつたが、現隊員が来たから大事故は無い。この様な状況を鑑み、早急に必要な、オーストラリア等から来た機材を建設せし、冷蔵庫の保守管理、農林省の経営がカボメントストア等より冷蔵庫の保守管理に任せられること。

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**

高卒以上の学歴を有する者で技術者としていしは、教室でも教えられる人物、人間的にも大人である。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 52年 4月 日

31502 視聴覚機器

調査者氏名 吉川 浩一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西サエ	(現地公用語) Audio-Visual Equipment	(男) 1 人	訓練開始 52年 10月
	(日本語) 視聴覚機器	(女) 人	派遣予定 53年 2月
		(どちらでも可) 人	受入期限 53年 4月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture  
(日本語): 農林省

ロ. 隊員勤務先名称: Information office 日本語名称 (農林省広報課)  
所在地: AP/A 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 本X1332 officeに取組人数は5~6名と小さいが農業普及の為のパンフレット作り、映画を使用した広報啓蒙、ラジオ放送番組制作など、新聞社のニュース作り、等幅広い活動をしていく。

ニ. 設備概要: 録音機、スリート、小型発電機、類々が3現象機器類、T-70V2-9類等の一部の機材はFAO、JOCV等から貸与されることがある。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 隊員の業務上の地位: 物に決った地位は無いが現地にスタッフと同じ地位にある。
- ② 技術上の範囲: 幅広く各種機器のメンテナンスを行う。
- ③ 業務上の形態: 現場指導型
- ④ 対象者及び対象の人口: 農業高校卒業程度2年及29才程の若い農業従事者への技術指導、卒業後2年及27才、28才の若い世代に基礎的な知識の普及を目的として行う。
- ⑤ 現地に利用出来る機材: FAO、JOCVの持ち込んだ機材はメンテナンスを必要とする場合があるがメンテナンスが出来る場合もあれば、隊員が持ちこんだテープ、フィルム類は持ち込まない。
- ⑥ 現場に於ける外国人の状況: Information officeには外国人の居住者、日本専任家の配置状況、FAOの専門員の中にも常駐連絡の中心となる。
- ⑦ 使用する言語: 英語、サエ語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在のところ機器のメンテナンスの必要人員は居ない。又充分なメンテナンスが出来なければ広報業務には何れも支障を来す事がある。故にこれらと充分なメンテナンスを必要とし、又これらに関する広報資料の作成等も受入を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

条件に絶対性は何もないが、出来るだけ農業普及等のノウハウの多い人間を選び、引当り有能であると思われたい。短大卒業、専攻が浅くない若くは条件決定は出来ぬが、人的に迅速度の高い人が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

321 電気機器

記入昭和 53 年 10 月 2 日

調査者氏名 神谷 弘司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Electric Instruments	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気機器(工業制御) - D	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 年 月 受入期限 54年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): National Manpower Youth Council (NMYC)  
(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development 日本語名称 (国立中央職業訓練校)  
所在地: Post Bonifacio, Taguig, Metro Manila 主要都市からの距離 (km) より 10 キロ

ハ. 事業規模及び内容:

① 国内協力者 (最近国内事情により大規模向けになり) 傘下で国連 (UNDP/IL0) の援助で  
日外方成で out of school youth 地場工業的技術教師, 一般企業人を対象とした職業訓  
練指導の D. n. u. p - grading 数を実施している。

(2) 隊員の業務内容:

OMSD 電気科 工業制御コースにおいて時にモーター制御システムについて確立する。

① 隊員の業務上の地位: インストラクター。

② 技術の範囲: 入力, 出力制御時にロジックシーク入制御の D. n. u. p - grading  
制御が中心となる。その他, 小型モーター巻線の修理等。  
内容的には電気科の内で一番電子分野に近い位置に位置してカリキュラムの協力が行われる。

③ 業務の形態: シーク入制御をインストラクター生徒に教えると同時に電子  
制御系については教本の作成が中心となる。

④ 教材等: 教職員課程の教材として 30%。基礎シーク入は十分に理解している。

⑤ 現地で利用可能な材料: アツカ製中型 (15種) モーター実験装置 1台, ステアリング小型サイ  
クル実験装置 3台, 2相変圧器 2台, 日本製 PT, CT 各 3台, 多種多様な  
モーター類 単位サイクル等, 現地の工場設備あり。

⑥ 外国人等: 国連専門家 (ドイツ人) 1名, 1978年6月より。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

新規申請。  
電気科の工業制御コースの確立。電子装置によるモーター制御の知識, 技術の確立  
が望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

工業高校電気科卒業以上で技能が大半が望ましい。強電系の実務経験が3年以上  
弱電系の実務経験知識が最低1年以上。実務面でシーク入制御を十分に知って  
いること。 年齢 25才以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

321 電気機器

記入昭和 53 年 4 月 1 日

調査者氏名 神谷弘司  
中村和弘

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Electric Instruments	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気機器-D(1,2)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可) 人	受入期限 54年2月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Abra School of Arts and Trades (ASAT)

(日本語): アブラ工芸学校

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)

所在地: Bangued, Abra 主要都市からの距離 (マニラより400キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 教育文化省傘下にある工芸学校の一つ。高校と大学部門に分かれており、当校には電気科、電子科、自動車整備科、建築科、木工科、製図科、洋裁科、美容科の8つの科があり、全生徒数 1150 名。

ニ. 設備概要: 全体的に教育設備は貧弱であるが、電気科においては実験室者に使用困難な程度の測定器、工具箱を確保しているが電子科においては1年間設備が十分に整備される予定。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 隊員の業務上の地位: インストラクター。
- ② 技術の範囲: 当校電気科を中心に電子科まで幅広くおこなうため、基礎電気からは(1)電動機、自動制御、高圧関係及び電子の基礎と幅が広い。高圧関係は少くも製紙工場が及ぶとき新しく計画されている。又電動機の代替、家庭電器修理等の知識技術も要求される。(ただし弱電分野はラジオを扱えばよい。)
- ③ 業務の形態: ホリズン生徒を対象に、授業に必要な教材の作成、教習に対する技術指導、カリキュラムの編成、実験、実習の指導等。
- ④ 対象者の心身の状態・技術水準・学歴及び年齢: 専門校卒業の技術者パートがあり、色々な面に興味を示し、大変熱心で専門知識も豊富である。現在27才。
- ⑤ 現地で利用可能な機材: 100V機材で多少程度は揃っている。横河電機電圧計(0.5T~300T)各種、同電流計(0.1mA~30A)各種、マルチメータ-10台、500V絶縁抵抗測定器1台、同1000T用1台、横河電機万能測定器1台、クワンテック-A-1台、電力量計1台、力率計1台、回転数測定器1台、周波数計1台、シミュリシネ-7-1台、半田工16、ソルダ-2等。
- ⑥ 現場における外国人及び日本人の生活・配置状況: なし。
- ⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中村和弘隊員(1/2 後期組 電気機器)の交替要請。

当校電気、電子科教官レベルアップ及びコースの充実化が期待されている。即ち、地域社会企業に結びつけた教育内容への変換を望まれている。(アブラ電力会社、製紙工場等)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 工業高校卒業以上
2. 4~5年の実務経験が必須
3. 電気工事関係に従事していたこと
4. できれば27才以上が望ましい。(パートの年齢を考慮の上) →特に高圧
5. 弱電(ラジオ等)にも知識を有する人。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

321 電気機器

記入昭和 53 年 10 月 10 日

調査者氏名 神谷 弘司  
砂 沢 久 邦

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Electric Instruments	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気機器-D(2)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 54 年 8 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Eulogio "Amang" Rodriguez Institute of Science & Technology  
(日本語): エロイオ・アマング・ロドリゲス工業学校 (RIST)

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)  
所在地: Sampaloc, MANILA 主要都市からの距離 (より) キロ

ハ. 事業規模及び内容: 2年制, 4年制カレッジ部門, 11インテリ部門が主な構成であり  
学科には当科他に電子, 自動車, 工作機械, 秘書, プラスチック, 陶芸等  
13コースに分れている。職員約 350名 生徒数約 7000名である。

ニ. 設備概要: 一般コースは運営上不足が数種機械不足, インストラクター不足  
職不足等により健全な運営は出来ぬ。

(2) 隊員の業務内容:

本校は名称の上では本年6月に State College of Technology に昇格した。これに伴  
い、設備が大幅にアップし、設備の使用法も従前のより多くなりこれは幸である。

① 隊員の業務上の地位: テクニカルアドバイザー。

② 技術の範囲: 電気全般特にトランス, モーター, 発電機, 直流電源のコン  
トロール等。

③ 業務の形態: 指導対象は主に2, 3, 4年でありカレッジ-レベルで学ぶが時々  
生徒に直接教えることもある。とくに教材の作成, カリキュラムの改善, 指導。

④ 対象者: カレッジ-レベルは日本人工業高校卒業程度より高く、また JICA のコ  
ースで日本で約1年間の研修を受けた者。

⑤ 現地の利用可能な材料: 単相1.5kw(2), 2.2kw(10), 7.5kw(7-10), 三相E-7-(0.75kw  
1.5kw, 2.2kw)各1台, 単相E-7-(0.8kw, 1.5kw)各1台, 圧入機-7(1), 直流電流計(4),  
交流電流計(10), 交流電圧計(5), 単相電力計(1), 4V-2-7(2) 2V(10-4) 1.5(5),  
同型10-4(15), その他一般工具類, 100台等。

⑥ 予備品等: なし

⑦ 使用手段等: 専用。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 砂沢久邦隊員(52, 前, 電気機器)の受入希望。  
此国は電子, 電気教育は基礎理論と応用技術の二重に注力している。これは  
とくに指導内容も充実してきて、此の内容改善等が希望であり、此の改善内容に  
はこれにより必要となる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

電気一般特にトランス, モーター, 発電機, 直流電源のコン  
トロール等。

工業高校卒業以上で最低3年の業務経験が必要である。

可能であれば年齢が望ましい。担任経験 26歳以上。

かつ種電気主任技術者の資格があることが同等の能力のある人物が望ましい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

52-016-2  
52. 5. 25

321 電気機器

記入昭和 52 年 5 月 20 日

調査者氏名 楢田 武司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マニラ	(現地公用語) ELECTRICAL	(男) / 人	訓練開始 年 月
	INSTALLATIONS	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 電気機器	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF LABOR

(日本語): 労働省

ロ. 隊員勤務先名称: TRADE TESTING CENTER

日本語名称 ( 技能試験所 )

所在地: リンガエ

主要都市からの距離 ( より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容: 1. 別添シボストの通り、電気機器に関し理論、技術両面にわたり技能試験を実施する。  
2. 電気機器技能試験官の訓練。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去に於ては労働省に人材不足の為、当該技能試験は JOL テクニク、工業補助省に依頼を求めていた。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと)

① 大学理工系工学科卒  
② 技術英語 (テクニカル・ワード) に熟知し、かつ英語による講義ができること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

322 テレビ修理

記入昭和 53年 10月 2日

調査者氏名 榎谷 弘司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Electronics Instruments	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器-D(1,2)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可) 人	受入期限 54年8月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先  
イ. 配属先名称 (現地公用語): Don Honorio Ventura College of Arts and Trades  
(日本語): ドンホリオ工芸大学

ロ. 隊員勤務先名称: Don Honorio Ventura C.A.T. 日本語名称 (ドンホリオ工芸大学)  
所在地: Bacolor, Pampanga 主要都市からの距離 (ここより75キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 教育文化省に属し Pampanga で唯一の工芸学校である。1861年に農業家庭学校として創設し、1954年に工業学校、1972年5月工業大学となる。大発部、高校部、小発部(6年)があり、11学科あり、木工、鉄工、木工、木工、電気、電子、自動車、ドラム、ドレス、電気、電子、電子。設備概要 科がある。

日本に比べて金額は安く、一般的に日本中学校程度である。

(2) 隊員の業務内容: 隊員が派遣された場合、大発部に在りて4年コース(BSIE, BSIT) 及 2年コース(7ヶ月コース)に配属となる。

- ① 隊員の仕事上の地位: 技術アドバイザー。学校長の下に専門コース(職業科)の主任がおり、そのコースの1として働いていく。
- ② 技術の範囲: 日本人工業高校卒レベルで技術レベルは低い。エレクトロニクス部、修理、組立てというものが一般に知られておらずに基礎的な教育を行っている。授業内容は現在木製ポンプ、ラジオ、電子、電子。しかし教師(教員)は基本的なエレクトロニクスポンプの動作原理、電圧分布 etc を理解している。電子、電子。1979年からテレビを教える必要があり、白黒テレビ(真空管, Tv) について知っている必要がある。
- ③ 業務の形態: 教員に対する講義、資料の作成等。
- ④ 教員の数: 2名(26才と27才)あり技術レベルは低い。2名とも本校の卒業生である。(詳しくは別紙参照)
- ⑤ 現地の利用可能な材料: 工具一式、真空管(V-Tube), SG, AGC, 1P39, テッカー, シリコントランジスタ等 詳細は別紙参照。現行29-18-18が今も購入でき、測定器は10年前のものでも修理可能。
- ⑥ 外国人: なし。 ⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 榎谷 弘司 隊員(電子機器)の交替申請。電子科の整備、充実を希望している。特に今年春に校長がなくなり、総校長の電子科に専門士の入札が行われたことがある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):  
工業高校卒業以上であることが条件である。電子一般の知識、特にラジオ、電子、(真空管、TV)の動作及び修理の知識があること。29-TV に関する経験が必要である。無線経験者と望むべきではない。POT 無線の経験者ならばよい。



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和53年10月2日

322 テレビ修理

調査者氏名 神谷弘司  
小林高三

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Electronic Instrument	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子機器—D(1,2)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 54年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): De La Salle University  
(日本語): ラスール大学 (私立)

ロ. 隊員勤務先名称: College of Industrial Technology (CIT) 日本語名称 (工業技術短期大学)  
所在地: マニラ市 主要都市からの距離 (マニラより ーキロ)

ハ. 事業規模及び内容: 世界的規模と有る宗教法人校(キリスト教)。金持の子弟教育の学校として有名であるが、1973年政府の介入で中流家庭以下に在る高卒(日本人中等程度)生徒を対象に企業等入学金を設けて学ぶ制度を設け、CITを設立。ラスール大学へ福祉事業の性格も付与されている。

ニ. 設備概要: 電子系に、電気、工作機械、冷凍空調等コースがある。また90Vに引き換えることのできる日本規格の設備で機械としては比較的整っている。ほかに世界各国の学生への奨学金がある。

(2) 隊員の業務内容:

生徒及び電子科スタッフを対象に授業、実習(実験)を行う。

- ① 隊員業務上の地位: 電子科インストラクター。(完全な代行教師)
- ② 技術の範囲: 電子工学一般で女子が特に工業制御、デジタル回路、パワース回路、マイクロコンピューター等に詳しい方が多い。(修理技術は教えるではない)
- ③ 業務の形態: 週14~16時間(内実習・実験時間)の授業とスタッフ、実験の専任、合宿の決定、カリキュラム作成を行う。又、電子科スタッフに対し一貫的向上を計るための講習会等を行う。
- ④ 対象者等: 当科には正規のインストラクター(約4-10人)がいる。従って生徒(16才以上)及び電子科スタッフが対象となる。
- ⑤ 現地で利用可能な機材: 電子教育トレーナー 1部 (ブリュッス社製、大型マイコン、グラフィックロックスではない)、小型オシロスコープ、CR発振機、エレクトロックスター(VTVM)等
- ⑥ 予備国人等: スキルアップ(電子) 1974年10月まで、ホストアップ(工作機械)
- ⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国への期待: 新規申請。

ラスール大学のCITは奨学金による比較的優秀な生徒を集めた短大であり、卒業生は即企業に就職する形になる。従って即企業に役立つような授業等が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒以上可能であれば大学以上が望ましい。専門が電子工学であり特に工業制御、デジタル回路、パワース回路、マイクロコンピューターに詳しく、実際に教えた経験のある人が望ましい。英語力が相当必要であるので、専門も重要ではあるが、語学力に可なりある人が優先される。担任時年齢 25才以上。

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和53年9月20日

322 テレビ修理

調査者氏名 柳井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語) Electronique	(男) 2人	訓練開始 54年4月
	(日本語) 電子機器	(女) 1人 (どちらでも可) 1人	派遣予定 54年8月 受入期限 年月迄に現地到着のこと

**(1) 配属先**

1. 配属先名称 (現地公用語): Le Ministère de Jeunesse et des Sports  
(日本語): 青年スポーツ省

2. 隊員勤務先名称: Institution d'Enfance et de Jeunesse 日本語名称 (国立青年の家)  
所在地: Kasar Said, Tunis 主要都市からの距離 (Tunisより 1キロ)

3. 事業規模及び内容: 青少年が集う青年の家。青少年が各種の文化および体育のクラブ活動を行なう。各国の若人が各自費用で宿泊することもできる。

4. 設備概要: ~~電子機器の修理に必要とする各種の工具や材料を揃えている。~~ 電子機器に関しては本隊員の派遣により開始する。青年の家としての設備はととのっている。

**(2) 隊員の業務内容:**

(青少年リーダー)

① 隊員の業務上の地位; 青年の家指導員 (電子工学を通じ)、身分は animateur.

② 技術の範囲;

animateur という立場上、青少年の指導という心理学的な要素を必要とする。プロへの指導ではなく、一種の遊びとして電子工学を指導することになるが、被指導者の中から興味を持つ者は将来プロへの道を進むこともある。電子機器関係の広い知識が必要である。

③ 業務の形態;

青年の家が集う若者たちのクラブ活動の一環として電子機器の修理組立て等を指導し、彼等が電子工学に対し興味をもつようになるよう務める。マネーメントが伴う。

④ 使用する言語;

フランス語、アラビア語。東京において十分フランス語をマスターしておくことが必要である。若者と語り合うことが業務の一部となるため、語学の素養が必要とされる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国には青少年の健全な育成のために各地に青年の家があり、このカサル・サイドはチュニス市にある。しかし、青年の家の取扱は管理部門が主で、青少年と直接に接触し指導するだけの魅力ある指導員は少ない。電子工学面について興味をもつ青少年は多いが、指導員はいないので隊員への期待はある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(実務経験)

○(学歴); 大学卒業以上 (animateur という身分上必要となる)。取得資格; 教員免許、電子工学の実務経験1年以上。青少年活動に携わった経験、青少年リーダーの経験があればなおよい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

322 テレビ修理

記入昭和53年1月9日

調査者氏名 篠浦 沖

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) (TV Repair)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	TV Electronic Engineer	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) テレビ修理	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Information, Broadcasting & Television  
(日本語): (ザンジバル) 情報放送局

ロ. 隊員勤務先名称: Television Broadcast Station 日本語名称 (テレビ放送局)  
所在地: Zanzibar, Pemba 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: テレビ放送局所属のテレビ修理工場がザンジバルとペンバにある。ザンジバル8名、ペンバ3名が修理に当たっている。  
放映時間は午後7:30~10:30の3時間である。

ニ. 設備概要: 一定の機材はある。

(2) 隊員の業務内容: 日立および Philips 製カラーと白黒テレビの修理とカウンターパートの指導に当る。

(1) 現在ザンジバル8名、ペンバ3名がテレビの修理に従事しているが、ザンジバル5名、ペンバ3名は日本製のものの研修をおこなっている。Philips製テレビの修理のためには Nairobi で8名が3~6ヵ月の研修を受けている。隊員は彼等に修理技術を教えることと、理論面での指導に当る必要がある。

(2) 外人技術者はいない。

(3) 言葉は英語が必要、理論面の指導は英語でやることが多い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日立製テレビが約半数を占め、外人などの修理工が日本へ行った事があるため、日本人技術者の指導を熱望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学、英語経験3年以上、  
迅速に堪能であること。

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 建設機械

記入昭和 53年 7月 1 日

調査者氏名 高岡亨輔

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 54年2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Ministry of Tourism & Wildlife

イ. 配属先名称 (現地公用語): Wildlife Conservation & Management H.Q.

(日本語): 自然動物保護管理部

ロ. 隊員勤務先名称: Tsavo West National Park 日本語名称 (西ツボ国立公園)

所在地: Tsavo 主要都市からの距離 約 250キロ

ハ. 事業規模及び内容: Xカ=カルエンジニア, イスロクター-Xカ=シク他 19名の Xカ=シク, スハナボーイで構成されており, 建設機械 9台, 小型大型車 30台を保有している。ワークショップの広さは 5ハイである。

ニ. 設備概要: 2つのピット及び 部品の倉庫はあるが, 部品の購入は難しい。建設機械に必要とする大型クレーン, トラック 現在不足している。

(2) 隊員の業務内容:

隊員は, Xカ=カルエンジニアとして, 当ワークショップで現地人 Xカ=シク及び, スハナボーイを指導しながら, 更に建設機械の整備にあたり, 人員構成は,

Xカ=シク 6名 (グレード I - 1名, グレード II - 1名, グレード III - 5名), スハナボーイ 6名, ウェルター 2名, 電気屋 2名, スタマニ(パーシ) 2名, スタマニ(ズル) 1名 である。

保有車種は, 建設機械: キャタピラー製 モーターグレーダ 120, 140 3台, ブルドーザ D4 1台, ディジガン製 モーターグレーダ 2台, タイアドーザ 1台, フォード製, ヴィアラド製 農業用トラクター 各 1台, イスター製 ウォータポンプ用エンジン 20台, 道路用コルパクタ 1台, 小型車, トヨタ製 ランドクルーザー 8台 (内 2台故障), ハンダ製 (1セトラック) 1台, ヴィアラド製 ランドローバー 5台, 大型車輛, ハンドフォード製トラック (6セ車) 14台, ベンツ製 コモング 2台,

以上が使用されている。なお, 建設機械の程度は, ほとんど 5年以内のもので, 4-5年前の機械が多い様である。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 以前 Mr. (TOW (スコットランド) が建設機械関係も行ったが, 本年4月に帰国され, その後には緊急派遣の大木場隊員が現在勤務している。当ケニアは建設機械関係の Xカ=シクが不足しているため, 大変期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○資格は, 建設機械の操作及び 整備の知識がある事, 出来るだけ小型, 大型の知識もあれば良い。

経験は, 豊富であれば良い。

その他, 協調性及び 英語が出来ること。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57年 10月 25日

340 船舶機関

調査者氏名 小坂 邦之

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) Marine Engineer/Mechanic	(男) 4 人	訓練開始 52年 4月
	(日本語) 漁船エンジン	(女) 人	派遣予定 52年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 52年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Tanzania Fisheries Corporation (TAFICO)

(日本語): タンザニア漁業公社

ロ. 隊員勤務先名称: TAFICO Fishing Company

日本語名称 (TAFICO漁業公社)

所在地: シンガポ 5名, ミンゴラ (4名) 1名

主要都市からの距離 (シンガポより) 15 キロ

ハ. 事業規模及び内容: TAFICOは1969年官公法に基き1974年設立した漁業公社として、船隻180隻、船隻部及び漁業公社と小型漁船造船所4ヶ所を所有し、自国造船船に不足する漁業の増産を目的として、漁業公社は今年7月より、試乗操業に乗り出し、一週間に平均15トンと25トンの漁獲量を得ている。

ニ. 設備概要: 200トンの船6隻、70トンの船4隻、マシンの船4隻、製氷機、冷凍機、修理工場 (新設予定)、水産講習所2ヶ所、造船所 (17トンの50隻) 4ヶ所

(2) 隊員の業務内容: 新設200トンの船6隻 (調査時手付は2隻) 5年以内に残り4隻の順次操業態勢に入る。及び旧式100トンの船4隻、製氷機、冷凍機、保管、整備、検修、指導、メンテナンスの業務を行う。

① 初任隊員の経験者 着任後の仕事振りとして、section in charge, Engineer or Mechanic として任務に当たります。

② 日本水産会社が残した製氷、冷凍施設を引き継ぐが、少人数では、インボグ (With boggy) 1700の専門知識を有する人が必要です。また、100トンの船は、少人数では、外洋航行の操業可能な最新鋭船として、各種測定器、通信機、冷凍装置を備えているが、機具以外に漁船の整備に関する幅広い知識を有する人が望まれます。

③ Workshopの業務が主体として、操業中の漁船に乗組の場合もあります。5年未満の本格操業に備えて、Workshopの新設を計画しており、隊員は保管、整備、検修の指導員として、Workshopの管理運営に当たります。指導員を兼ねる2名は、1700の造船所の操業指導員としての仕事を、新造船への機具の検修、調整、船内設備、777-4-25として、特に電気の知識、検修指導員に求められます。

④ Technical School 卒業程度、年齢25未満 ⑤ Workshop整備に備えて、英文洋文の翻訳、調査等は、卒業程度で、⑥ 1700, 1000-T, UNDP等の援助により、各国の専門家、シンガポの技術者等の、保管、整備部門は、協力隊員の手で、⑦ スピークAと英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: TAFICOは1976年に始まる5年計画に基づき、西アフリカにUNDP、世界銀行の援助の積極的支援を受け、事業拡大の途程を踏まえ、特に漁業の増産に意図的に行っている。5年未満の本格操業に入るに、下準備の段階で、就国のための、各国の専門家、国内専門家、派遣員、派遣員等は、派遣先国との関係、対外的期待は、大に本業操業種、他に、造船、漁業指導員、分野間の協力を要する。先ずは、早期に自備態勢を整えるべく、強力な援助を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): Ministry of Manpowerが提示する資格条件に合致している者は、受入拒否されるので、厳重に注意して下さい。先ず必要は、海上の操業経験、船舶エンジンのDegree or Diploma 課程を修了した者です。

① 水産大学機軸科又は商船大学高等商船機関科卒業者 ② 実務経験年数(海) 2年 ③ 現地到着時年齢25歳以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 F

340 船 舶 機 関

記入昭和 52 年 10 月 1 日

調査者氏名 小野 昭一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西アフリカ	(現地公用語) OUTBOARD ENGINEER	(男) 1 人	訓練開始 54年 4月
	(日本語) 船外機	(女) 人	派遣予定 54年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Economic Development  
(日本語): 経済開発省

2. 隊員勤務先名称: FISHERIES DIVISION 日本語名称 (水産局)  
所在地: Apia 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 船外機, 船内機, 冷凍庫用コンプレッサーの修理・保守  
年々増加。この7-73は70人から人員は10人増減は中程度  
であり、将来的には20人前後と推定。定着率が高い。

4. 設備概要: 船外機エンジン45~50馬力150, 発電機140(70kW)  
100, 20馬力エンジン100 工具類は全て備えられている。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: 予備技師
2. 技術の範囲: 船内・外機, 発電機, 冷凍機, 保守
3. 業務の形態: 船外機は工場管理・保守, 発電機・冷凍機は現場で修理・保守を行う。
4. 対象者及びそのカテゴリー・ポートの技術水準: 特定カテゴリー・ポートは少ないが、男子17655以上の年齢・経験・技能を要する。
5. 現地で利用可能な機械・機材: 機種は少ない。トランスミッター, ハンマー, フォークリフト, マシン, ユニーク
6. 職場における外国人及び日本の専門家の配置状況: 現在いない。
7. 使用言語: 英語, フランス語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

技術の指導と工場管理の指導。  
将来的には、現地に技術者及び工場管理の専門家を増やしたい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

技能は関係なし、工場管理の経験あり、多くの経験を積んでほしい。  
資格: カンパイン, ジェネレーター, 2級を保持している(絶対条件ではない) 性格的に明るく、現地社会の慣習に順応できる人を探している。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53 年 5 月 3 / 日

350 自動車整備

調査者氏名 山口 廣治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア (サラワク)	(現地公用語) AUTOMOTIVE ENGINEERING	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備教師	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 5 年 / 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): EDUCATION DEPARTMENT H.Q. Kuching SARAWAK  
(日本語): サラワク文部省

ロ. 隊員勤務先名称: SIBU VOCATIONAL SCHOOL 日本語名称 (シブ中等職業訓練校)  
所在地: SIBU SARAWAK MALAYSIA 主要都市からの距離 (シブより 10 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 現在 132人の生徒が 2つのコース、13人の先生がおり  
南講中のものもあり、南講中のものもある。校舎も実習場も  
5棟、その他に3階建の座学校舎及び事務所 2棟の宿舎あり

ニ. 設備概要: 自動車整備に必要の設備は一通り整っているが  
始動するエンジンがなく、先生等の車を借りて実習している

(2) 隊員の業務内容:

1. 地位 - 自動車整備教師
2. 技術及び業務の } 自動車整備技術、機関化学、カッリン及び
3. 範囲及び可能 } ティセル、機関の製図等について 座学及び実習  
の教育を行う。

イ. 対象者 - Form 3の卒業生今年16才-19才の男子生徒 175名約20人。

ロ. 現地で利用出来る教材 - 一通りの自動車整備に必要な教材は備わっているが  
始動するエンジンがなく、着任後の検討事項となる。

ハ. 外国人専門家 - 現在、トイボラシテ 1名

ニ. 使用する言語 - 英語 (マレー語が出身地によりわかる)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 職業訓練を通じ社会に役立つ中堅技術者の  
育成が目的。日本の技術者による業務態度及び技術レベルにより  
1-2カ月のスタッフの刺激を高めさせたいとの事。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ・ 自動車整備技術士の資格がある事。
- ・ 出身たる教育について経験のある者、理論を教える必要あり
- ・ 英語にて授業が出来り可能性のある者。
- ・ 地味な教育を気長に、コツコツと継続できる者。

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

350 自動車整備

記入 昭和 51 年 9 月 20 日

調査者氏名 XXXXXXXXXX 杉本 一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可)	人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

**(1) 配属先**

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Sekolah Menengah Vokesyenal, Kuala Trengganu*  
 (日本語): *中等職業訓練学校*

ロ. 隊員勤務先名称: *Kementerian Pelajaran* 日本語名称 ( *文部省* )  
 所在地: *Jalan Wakat Tembusu, Kuala Trengganu* 主要都市からの距離 ( *111* 都り *18* キロ )

ハ. 事業規模及び内容:

8つの課があり 現在全校生徒は 397 名  
 K.S.M の生徒は 4年生 (16才) 33 名  
 5年生 (17才) 41 名

ニ. 設備概要: *別紙参照 (写真)*

**(2) 隊員の業務内容:**

- ① 業務上の地位は 課長と同等位が少く下。
- ② ディーゼルエンジンの実技指導を第一に望むこと。  
 しかる車輛整備一般もこなせる事。
- ③ 生徒を教えるのであるが、同僚にも教わりたいこと。
- ④ 教員は 教員職業訓練学校を出たばかりで若い人が多い。  
 校長 はマレー人 35~6才  
 課長 は中国人教頭が兼ねている 29才  
 教員 マレー人 25.6才
- ⑤ 利用できる機材は 別紙参照 (写真)
- ⑥ この学校には私を除いて 第3国人は無し。
- ⑦ 使用する言語はマレー語 マレー語の教科書はあるが十分では  
 なく、英語の教科書はある。

・ 林敏雄前隊員の同好に 騎場があり、本人の評価高い。  
 従って、14 遣前に 本人と 14 が連絡して 十分一環の同好のこと

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:**

- ・ ディーゼルエンジン ことであるが、しかしエンジン 名かつくもの すべて  
 かもらいたいという感じである。
- ・ 一般的に 実習 故障修理 の指導等。
- ・ 以上に 教育指導 が出来る 隊員 を 望む。

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**

- ◎ 高校卒業以上で 経験 3年以上。
- ◎ 余技 (スポーツ、音楽) をもち、少くとも マレー語 に関して  
 現地 指導 できること



日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和53年4月14日

350 自動車整備

調査者氏名 三浦 俊男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ	(現地公用語) Mecanique-Automobile	(男) 1 人	訓練開始 53 年 10 月
	(日本語) 自動車整備	(女) 人	派遣予定 54 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère des Affaires Sociales et l'Artisana  
(日本語): 社会事業・手工芸省

2. 隊員勤務先名称: Centre de la Formation 日本語名称 (職業訓練所)  
所在地: MARRAKECH 主要都市からの距離 (マラケシュ市内)

3. 事業規模及び内容: 当訓練センターは、Déscolarisés (失学) 小学校卒以上の教育を受けた機会を得ない少年達を対象に、1976年に大岩橋木工部内の訓練センターとして発足し、1977年に工作機械、1978年に自動車整備科を増設した。

4. 設備概要: 自動車の構造及び修理整備を学習するために必要な工具は、一式揃っている。エンジン模型、クワ、...、古自動車、工具 etc. (写真後送)

(2) 隊員の業務内容: 生徒50名に対し、教員1名のみで、添付(7) 時間割の如く、訓練を進められている。(2クラス25名、22年コース、物理取扱い学年担当。この指導員不足に対処するために、協力隊員の要請された。

このセンターに配属された隊員は、現在勤務中の教員(24~5才)と協力し、自動車整備科の生徒の指導に当たる。(さらに、隊員の配属が確実になると、事業規模を拡大する事を予想されている。)

生徒の平均年齢15才。小学校卒業後入学条件となっており。入学希望者が多く、収容しきれないため、早い者順(受付)で、定員が満たされる(入学試験等は無し。)

(相互扶助)  
この事業は、国家の弱者救済事業 (CENTRAIDE-NATIONAL 管轄) のひとつであり、当センターは、中・高等教育からドロップアウト(脱落)した少年達に、技術・技能を身につけさせ技術者として彼らを世に送り出すとあり社会福祉的な性格を有するものがある。財政面では、本事業に注ぎこむ国家予算は少く、篤志家の寄付に負うところが大きい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 高学歴を有せず、~~従来ならば~~ 失業あるいは非行に陥り少年を救済しようとする社会事業であり、特に関係者(本省局長、センター校長他)のこの事業にかける情熱は並々ならぬものがある。このセンターの教員不足を補い、さらに訓練の内容を向上させる目的にあり、協力隊の期待されることは大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

自動車整備の~~上級~~技術者~~の~~経験~~を~~有すること。(高卒以上)。

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 48年 7月 8日

調査者氏名 吉満博

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
K = J	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 48年 10月
	Motor Mechanic	(女) 人	派遣予定 49年 2月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 49年2月迄に現地到着のこと
	車輛整備		

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Cooperatives and Social Services  
(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: Tausa Village Polytechnic      日本語名称 ( )  
所在地: タウサ      主要都市からの距離 (     より    キロ)

ハ. 事業規模及び内容: Tausa地区の16才~20才の青年男女に Carpentry (10名) Masonry (8名) Typing (14名) Domestic Science and Tailoring (28名) を教えている。2名現地人、1名インストラクター、すべて現地人

ニ. 設備概要: 教室二棟のみ。現在 instructor の宿舎を建築中

(2) 隊員の業務内容:

Village Polytechnic は小学校(7年)を卒業(たものの学歴がないため上級の学校に行けず) また技術がないため就職も出来ない。田舎の青年に技術を教えるのが目的を通じて村を円熟にしようとする意図的な事業である。

隊員は新設される車輛整備コースのインストラクターとして16才以上の青年に2年間のコースで車輛整備に關する一切の技術を教える。卒業の時には K=J の車輛整備資格のグレード3以上をとることで近くの工場等へ就職できる能力を身につけさせることである。生徒は初年度10~20人程度と見込である。

現在のところ タウサ地区(人口約1千人)にはほとんど車がないのが問題であるが、わずか10キロ北には十何キロモーター幹線道路が走っており、ボクの町にも近く車の普及は時間の問題と思われる。隊員が赴任してから車輛整備のコースを開設されることなので、現在のところ ワークショップも工具も教材も設備器材は皆無である。隊員は教材の調達からカリキュラムの作成等すべて自分で行うこととする。電気が通るが、村落における生活なので、現地のインストラクター、メニージャー、生徒等との狭い地域社会での人間関係が任務の基本となるので、協調性があり、人間的に誠意のあるしっかりした人が望まれる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

地域社会開発の一環である Village Polytechnic に部外者である日本人が入るとして対して新鮮な刺激を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

整備士2級資格取得者、英語、スワヒリ語で授業が出来るとして、協調性のありとて、明かき、人柄であること、アフリカの田舎の生活に耐えられること。

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 48年 11月 10日

調査者氏名 三川 謙

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Kenya	(現地公用語) Car Electrician Car Mechanic	(男) 2 人 (女) 1 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 49年 8月 受入期限 49年 8月迄に現地到着のこと
	(日本語) 車両電装 車両整備		

**(1) 配属先**

1. 配属先名称 (現地公用語): National Youth Service (N.Y.S. : Min of Labour)  
(日本語): 国家青年奉仕隊 (労働省)
2. 隊員勤務先名称: N.Y.S. Central Work Shop & other Camps (日本語名称 N.Y.S. 中央ワークショップ 他)  
所在地: NAIROBI (当初) 後各地野外作業現場 (都市からの距離 ( ) より キロ)
3. 事業規模及び内容: N.Y.S. は ケンヤ全土にわたって Training Camp を初めとして 19ヶ所  
作業場、又 モンバサにある Vocational Training Center に至るまで、中央  
青年技術者の育成に当たっている。
4. 設備概要: 一応の 車両 (客車両を含む) 整備・修理を行うに必要な  
機械、器材、工具・設備は整備している。

**(2) 隊員の業務内容:**

- ★ N.Y.S. の各地にある 道路建設・ダム建設等の工事に使用される。又 N.Y.S. の  
のオフィスで使用される。あらゆる種類の車両 (バス・トラック・ジープ・乗用車)  
の整備・修理を N.Y.S. 隊員 (3ヶ月に交替) である サービスマンを指導  
しあがらう。
- ★ 当初は、ナイロビ中央ワークショップでの作業であるが、適時 Kenya 国内  
各地にある 道路建設・ダム建設等の建設工事現場に設置  
された基地内の 車両整備場での業務が主体である。夫々の  
工事現場 赴くへ 長期・短期に出る長所が多い。

- ★ からターボート養成は、現場での工事技能が主体であり、又 サービスマンが  
3ヶ月交替のため、着衣の量等は多い。
- ★ 両性、サービスコープ、テレマック等のボウライフ及び日本人専任教 (2名)  
を使用言語は英語で、大部分が可。但し 現地では住民との対話はスワヒリ語の  
使用が必要。
- ★ 携行器材: 大型車両用 (12ヶ) 手持工具一式、作業靴、靴。

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:**

- ★ 過去10年近く、Kenya 国を中心と成っていた N.Y.S. 配属の協力隊員は、  
その効果ある協力活動を Kenya 政府側も高く評価して、交替隊員に  
も大いに期待を寄せている。

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**

- (実務経験 4年以上) テレマックで大型車両から小型車両に至るまで  
実務経験が豊富。 車両整備士 2級。
- 等、整備士交替等の資格よりも、実践を通じた (人格豊かで協調性高い人物)  
が望ましい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

52-016-5

52. 5. 25

記入昭和 52 年 5 月 17 日

350 自動車整備

調査者氏名 福田 武司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マニワ	(現地公用語) MECHANICAL FOREMAN (日本語) 自動車整備	(男) 1 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 52 年 10 月 派遣予定 52 年 9 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 農業天然資源省 AGRICULTURE AND			
イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF NATURAL RESOURCES, IRRIGATION BRANCH (日本語): 農業天然資源省灌漑部			
ロ. 隊員勤務先名称: BASE WORKSHOP 日本語名称 (中央工場)			
所在地: リオン江 主要都市からの距離 (より キロ)			
ハ. 事業規模及び内容: 機械士 5 名, ベンダー 1 名, カーペンター 1 名, 電気工 1 名, ストッパー 1 名, ドライバー 8 名			
ニ. 設備概要: ピント 1, ボーリングマシン 1, バッテリーチャージャー 1, 電気溶接機 1, ガス溶接機 1			
(2) 隊員の業務内容: 農業天然資源省灌漑部の現有車輛数は建設機械, 農耕用トラクターを含め 80 台あるが, 北部のトラ, カマバ, 中部のトラ等 3 箇所の灌漑現場で稼働している。各現場にはフィールドワークショップがあり, 日常整備, 点検・修理は行いが現場で手こぎである。整備部 (エンジン, クラック, ミッション等のオーバーホール) 等はベースワークショップで行われる。 隊員はベースワークショップ・機械の管理, 在庫管理, 部品管理, 発注等をこなさなければならない。(整備, 維持の他に)			
現有車輛: 農耕用トラクター マルティプル・ギア 30 トラクター 18 プロセッサ 2 トラクター 1 トラクタ (フロント 2, ダンプ 2) 4 ベッドフォード 8 オフロード 1 レイランド 11 " " 1 イスタ 6 オフロード 1 その他 エンジン, ドライグライズ, ケンネル			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在当灌漑部には 5/1 建設機械の工務員 2 隊員がフィールドワークショップ, ベースワークショップを兼ねて活動中であるが, 工務員はフィールドワークでベースワークショップで責任ある整備業務を行うのが望ましい状況であり, 隊員はベースワークショップの中心的存在になるよう期待されている。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 高卒以上, ガンリン, ディーゼル 2 級 ○中卒以上経験のあるもの。			

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

350 自動車整備

記入昭和 52年 2月 1日

調査者氏名 吉川浩史

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西セア	(現地公用語) CAR MECHANIC	(男) 1人	訓練開始 52年 4月
	(日本語) 自動車整備	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 52年 8月 受入期限 52年 8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): **MINISTRY OF HEALTH**  
(日本語): **厚生省**
- ロ. 隊員勤務先名称: **DEPARTMENT OF HEALTH**      日本語名称 ( **厚生局** )  
所在地: **MOTOTUA A PIA**      主要都市からの距離 ( より キロ )
- ハ. 事業規模及び内容: **西セアの厚生行政を急ぎ進めたい段階におき、規模は非常に小さい。日本では市役所の規模である。**

ニ. 設備概要: **自動車整備としては何も無い。修理機械は1台3000g工場建物に6000gの予算を打っており、修理機械は最低済みの2台。**

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: **病院 厚生省に所属する車輛全般の整備及び自動車運行管理、セパキルに於ける指導にあたる。**
2. 技術の範囲: **各車種機関、及び各車種補助機、各種車輛の整備。また、各種車種に於ける、ホルン、スクリーン、ワイパー、ランプ、ブレーキ等全般の整備にあたり、これら全般の整備を指導し、運行管理まで含めた業務にあたり。**
3. 業務の形態: **現場指導型であり、新しい仕事(厚生省では)のため、修理屋だけではない、新しい組織の立ち上げの段階にある。**
4. 技術力及びその向上: **現在セパキルに於ける4人程度、40台程度の車を中心に20万の技術力、経験及び資金、欠かすことなくカウンターパートに於ける希望は大きいと思われる。**
5. 現地に利用出来る機械: **一定水準の必要とするものは厚生省で準備されているが、現状は何もない。**
6. 現場に於ける3個人、病院に於ける要介護等、H.O. UNICEF. コーポレート等の車輛等の配置状況、それ以外の分野は誰れも居ない。
7. 使用不可言語: **英語、セパ語**

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: **各プロジェクトに使用される車輛が、その整備管理運営に非常に顕著な役割を担っている。これより車輛 40~50台の管理運営がスムーズに行われ、プロジェクト運営経費の相当部分を削減し、新車購入費の1割(10%)が修理費に支出される。これは現状を運転者の教育、整備士の育成、車輛管理システムの確立等によって正常化したいとの期待を込めている。**

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):  
**特に学歴は問わないが、上記業務が完全にこなせる技術的背景と、人的な性格が必要である。年及的かつ若く、若くは経験の豊富であることがよいと思われる。外車を扱った事がある者、自動車カーの修理工(ディーラー)や、独立系の整備工場に出身者がよいと思われる。**

370 搬 送  
日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 50年 3月 30日

調査者氏名 赤星 則昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
サトビア	(現地公用語) Carrier Maintenance (日本語) 370 搬 送	(男) 1 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 50年 10月 派遣予定 51年 2月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): General Post office, Ministry of Power Transport and Works  
(日本語): 電力、運輸、建設省、郵便局

ロ. 隊員勤務先名称: Post office. 日本語名称 (郵便局)  
所在地: ゴマ、マツカ、カクシ等の地方都市 主要都市からの距離 (より) キロ

ハ. 事業規模及び内容: マイクロ波同軸送線局装置 (360回線), HF Radio (地方の僻地), 線路送装置 (中ずか), 無線装置の保守・管理  
セルストーン-ルカ内 500km, ルカ-チンゴ内 450km が布設されている。

ニ. 設備概要: 主に G.E.C. (英国製) の装置である。

(2) 隊員の業務内容: 隊員はサトビア各地の搬送装置の保守・管理に當る。

- ① 隊員の業務上の地位: 英国人を主とする外国人技術者の任期満了に伴う、技術者の導入であり、英国人技術者と同様の仕事として現地の平均訓練を行う。
- ② 技術の範囲: サトビアでは、不良装置をメーカーに送付して修理することか出来ないため、装置を修理する技術の要求される。
- ③ 業務の形態: G.P.O. 本部はインドであり、インドをベースとして、各地の局で外国人技術者と共に働き、Training College の生徒に現場で教えることもある。
- ④ 対象者各カウンターパートの技術水準と学歴: 本部の高技生程度の者が G.P.O. Training College で学び、実習生として各地に派遣され、また College に通って勉強するので、実務経験が豊富なり。しかし外国人技術者は非常に高い水準である。生徒の年齢 20歳~25歳前後。
- ⑤ 現場で利用出来る機材: 保守・管理に要する機材は、総て整っている。
- ⑥ 現場に於ける外国人と日本隊内員の配置状況: 上部部は全て英国人で占められ、技術者は英国、インド、パキスタン等外人部隊であったが、隊内隊等経済力の内側の者は少ない。G.P.O. には、ホランゴワカ、同様だけであるが、ホランゴワカの認識度は高くない。
- ⑦ 使用する言語: 英語は、絶対必須条件であり、技術があっても英語力がなければ、依り教育水準、技術水準とみなされることが多い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

外国人技術者の任期満了に伴う技術者派遣の要請である。G.P.O. のみならず、サトビア化の技術者不足は深刻であり、G.P.O. Training College の生徒も増え、5年~10年はかかると思われるので、隊員は、外国人技術者と同様の扱いを受け、任務を遂行して5年たりとする期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で開くこと):

隊員は、高卒であり、年齢は、特に内々であり、実務経験も非常に重要視しており、5年位は必要である。(年齢は10年であるが、本部の教育、技術水準を説明)  
英語力は、非常に重要であり、英語後、説明書も読める出来、文書等、外国人並みに要求される。  
運輸免許必須

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 51 年 10 月 15 日

調査者氏名 赤星 朝 昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガンビウ	(現地公用語) Radio Telecommunication	(男) 5 人	訓練開始 52 年 4-6 月
	(日本語) 無線通信機	(女) 人	派遣予定 52 年 8-10 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Home Affairs, Gambia Police Signals.  
(日本語): 内務省 警察無線通信部
- ロ. 隊員勤務先名称: Kitine Central Police, Mansa Police. 日本語名称 (キタネ中央警察署, マンサ警察署)  
所在地: キタネ マンサ 主要都市からの距離 (キタネより 400 キロ, マンサより 800 キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: ガンビウ警察官 8000 人, 無線通信部はキタネに本部があり各地警察無線通信部を統制している。HF, VHF 等の保守・管理に従事。  
SMD (南ア製), 野外交渉用トランシーバー (英国), カナディコンマルコニ製
- ニ. 設備概要: モニター (米), 送信機 (英・カナ) ----- HF に関する機器  
UHF ----- モニター (米) 建設中

(2) 隊員の業務内容:

- Kitine, Mansa の各 Workshop において HF, VHF, UHF, FM 送信機等 警察無線通信施設の保守・管理に従事。
- ① 隊員の業務上の地位: 外国人技術者の契約満了に伴う技術者の補充、技術者として又 Police Officer としての地位が与えられる。
  - ② 技術の範囲: HF, VHF, UHF の全てについての実践的な知識及び技術が必要とされる。特に UHF については搬送装置等の交換機設備に至る知識も必要。
  - ③ 業務の形態: 各 1 名が Kitine, Mansa の各 Workshop に配属となる予定。先任の永田、佐藤隊員の支那、各工場長の指揮下となる。
  - ④ 対象者各カウンターパート: 一語に働く労働者は多数いるが教えるのはガンビウに得るには難しい。各警察署には英国で研修を終了したガンビウ人が配属されているが実務経験不足で理論に強い人達である (年令 25~27 才程度)
  - ⑤ 現地で利用出来る機材: 通信機保守・管理用機材は総て整っているが単車 4 台、サロリー用キチンカ用具は仕事不可で割換必要。
  - ⑥ 使用する言語: 英語力は絶対必要条件。中級会話以上。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

永田 (Kitine), 佐藤 (Mansa) 隊員の支那であるが、ガンビウ警察無線通信部の技術者は絶対数が不足しているだけに深刻な問題である。Immigration による白人契約者は姿を消したものの、ガンビウでは充てない為、技術程度の高い J.R.C.V. 隊員を強く要請しているわけである。期待は非常に大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴は特に内務省が実践的技術が要求される。英語は全く必要ないが幅広い知識が必要。ガンビウ無線通信部にいる人は好都合。実務経験は少なくとも 3 年は必要。年令の制限はない。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 51年 10月 15日

調査者氏名 赤星 則昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Radio Engineer	(男) 3人	訓練開始 52年 4月
	(日本語) 無線通信機	(女) 人	派遣予定 52年 8,10月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Department of Civil Aviation, Ministry of Power, Transport and Works  
 (日本語): 電力・運輸・建設省 航空局
- ロ. 隊員勤務先名称: Local Air Port. 日本語名称 (地方空港)
- 所在地: エンバ・サンバジ・マンサ. 主要都市からの距離 470km (約400km)
- ハ. 事業規模及び内容: 各 Province にある空港において、航空無線通信機の保守・管理に従事する。

- ニ. 設備概要: NDB-GSS, VDF-Manual Type, HF-SSB TX and RX (300W), HF-A3 TX and RX (300W), HF-RTTY TX and RX (300W), HF-A1, VHF-A3 TX and RX (50W), HF-SSB Receiver (100W) すべて英国製

(2) 隊員の業務内容:

- 上記いずれかの空港で航空無線通信機の保守・管理に従事する。
- ① 隊員の業務上の地位: 外国人技術者の契約満了に伴う技術者の導入から1人の技術者 (ザンビア人の大半は若手者) としての地位が与えられる。
- ② 隊員の技術の範囲: NDB, HF-SSB, HF-A3, HF-FS, HF-A1, VHF-A3 等これらに対応する受信機, TELETYPE その他の小型の通信機を保守・管理することになる。
- ③ 業務の形態: 空港管理人 (Air Port Manager) の下で働く。
- ④ 対象者各カテゴリーの技術水準・習得年数  
 地方空港には特に協力活動をして技術を伝える対象者各カテゴリーには少なく、若手者各カテゴリーがあまりおられない。
- ⑤ 現地で利用出来る材料: 通信機の保守・管理に必要な材料は、ほとんど無い。但し、通勤用自転車、サフラー用メンテナンス用具は必携である。
- ⑥ 現地における外国人各専門家の配置状況  
 航空局の技術者は、90%が外国人部隊であり、南ア系白人、英国人、米国人最近白人が増えている。局長が国連派遣隊員でありザンビア人少数。
- ⑦ 使用する言語: 英語力は絶対必要条件。中級会話以上。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: ザンビア大学又は海外での留学を終了したザンビア人技術者として配置されるか、彼等は組織と層部の Zambian Migration として使われるか、技術程度の低い実務には、内係の技術者である。外国人契約者層に併り、入れ替えに日本人隊員と、南ア系契約者かあてられているか、白人の評価は、非常に低く、M.C.C.V. 隊員は補充技術者としての評価・期待は大きい。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):  
 学歴・資格は、特に問わない。実務経験を重視している。理論より、実務のノウハウ無線の知識があれば好都合。  
 無線法規に対する知識は、特に必要ないが、2級無線技術士程度、英語は中級会話以上。



日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 4 月 18 日

401 土木設計

調査者氏名 辻岡 政男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ	(現地公用語) Genie Civil	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日) 401 土木設計	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère de l'Interieur*

(日本語): 内務省

ロ. 隊員勤務先名称: *Municipalité de MARRAKECH* 日本語名称 (マラケシュ市)

所在地: マラケシュ市 主要都市からの距離 ( 上り キロ)

ハ. 事業規模及び内容: マラケシュ市は 434,200人の人口 (1976年統計) を有し、モロッコにおいて、アガダジラ、ラバト、フェズに次ぐ4番目の都市であり、そのマラケシュ市の職員 (市の技術者) として、協力隊員に配属される。

ニ. 設備概要: マラケシュ市の技術者陣は、モロッコの主任技師 (Monsieur Benfidil Abdelaziz) の配下にハルキ人の技術者 (Monsieur COUPLÉT Xavier) が居る。協力隊員は5人と並ぶ。

(2) 隊員の業務内容: 市内の上下水道網および、道路網の維持、管理に携わる。大プロジェクトは民間に請け負わせ、小プロジェクトは、市自身で設計、施行をしない。

(モロッコ主任技師32名) (計2名)  
市庁において、現在ある上述したハルキ人の建築士1名が技術者に居ないため、道路行政、上下水道網の維持、管理に必要となる仕事に携わることになる。

その他、管掌業務上については、内務省作成文書に参照のこと。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

他業種の協力隊員受入希望の場合と同じく、モロッコでは、技術者数が、絶望的に不足している (特に官庁において)。従って、何人でも、その需要を満たすべく、人材を必要としている現状にある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

上記業務遂行のため技術力 (理論と実務経験 2~3年 は以上) が必要。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

402 土木施工

記入昭和 52 年 5 月 20 日

調査者氏名 梶日武司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウ	(現地公用語) CIVIL ENGINEER (WATER)	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 下水道設計, 施工	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

REGIONAL ENGINEERS' OFFICE

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF WORKS & SUPPLIES,  
(日本語): 工業補給省 北支技術事務所

ロ. 隊員勤務先名称: REGIONAL ENGINEERS' OFFICE 日本語名称 (北支技術事務所)  
所在地: リロングエ 主要都市からの距離 ( ) キロ

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要: 業務遂行に必要な材料はすべてある。

(2) 隊員の業務内容: 1. 人口 2000 から 30000 人の市町村の下水道システム設計, 施工。  
2. 上記の事例現場調査。 3. 既存下水道システムの改善。

現場調査, 施工管理が主体となり事務所に入ることはほとんどないであろう。又現場より得られる配管, 電気, プラズマ等の知識, 簡単な修理は求められる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: リロングエ 北支技術事務所には日本人向業者が 3 名いるが、業務量に比べ人員不足である為、協力隊員 (技術力, 英語力共にある) への期待は大きいと思われる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) ① 大卒 土木工学科。  
② 小規模給水システム設計経験者。

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

403 測 量

記入昭和 52 年 1 月 10 日

調査者氏名 木内志郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	Survey Instructor	(女) 人	派遣予定 1977 年 8 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 52 年 10 月迄に現地到着のこと
測量(教官)			

(1) 配属先 Ministry of Landreform, H.M.G.

イ. 配属先名称 (現地公用語): Department of Survey

(日本語): ネパール王国政府, 土地改革省, 測量局.

ロ. 隊員勤務先名称: Survey Training Centre 日本語名称 ( 測量訓練所 )

所在地: Banewar, Kathmandu, Nepal 主要都市からの距離 ( より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 別紙参照 (飯塚隊員調査報告書) (教科内容) 他.

ニ. 設備概要: 別紙及び写真集参照.

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位: SURVEY INSTRUCTOR (GAZETTED III CLASS OFFICER)

② 技術の範囲: 測量全般について理論及び実技に精通していることが必要.

③ 業務の形態: Senior, Junior, Amins の各コースに対し測量の理論及び実技と指導する一方、アバターの立場で教科内容の改善及び教官の指導も含まれることになる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準・学歴及び年齢

: 指導対象の Amins コースは 10 年制 SLC (School Leaving Certificate: 含高校) 取得者で、年齢は 16 才 ~ 35 才位まで。Junior コースは SLC 取得者で Amins コース修了後 5 年間の現場経験で、SLC 取得者で Amins コース修了後 10 年間の現場経験で、また Intermediate of Science 取得者がそれぞれ受験資格を得る。

Senior コースは Junior コース修了後 2 年間の現場経験者と Bachelor of Science 取得者がそれぞれ受験資格を得る。この合格者が各コースの訓練に参加する。年齢は Junior, Senior コースは Amins コースより高年齢者が多い。

なお教官については別紙リストを参照のこと。

⑤ 現地で利用出来る機材: 別紙リストの通り。⑥ 職場における外国人の配置状況: インド人教官 2 名が専門家として配置されているが 1977 年 10 月頃帰国予定である。

⑦ ネパール語・専門用語は英語に精通していることが望ましい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当協力隊は過去 5 年間にわたり測量局の地籍測量分野に協力活動を行ってきたが、今後の隊員派遣についての検討を含め、過去 5 年間の総まとめとして昨年 7 月 9 日測量局長、測量訓練所長と会った Survey Volunteer's meeting と行った。この際、隊員の業務対象者であるアミンの技術水準の低さ、いわゆる精度の問題とその克服方法について問題提起され、特に精度の問題については測量訓練の方法等について問題があるのではないか指摘された経緯があり、今後測量局からの要請が先出されたものである。従って測量教官活動を通じネパール技術者の測量技術の向上に資することを期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 測量士の資格を有すること。出来れば測量指導の経験あること。

大学卒 (測量関係学科) で 2 ~ 5 年の経験 (測量士又は指導者として) があり、年齢は 28 ~ 35 才の比較的高年齢者を望んでいる。

(5) 調査者所見：この調査は飯塚測量隊員と共に行い、以下について同隊員と相談の上決めた。

なお、調査者一般所見は別紙のとおりである。

- ① 隊員。資格条件設定の根拠：業務対象者となるアミン(測量者)は一応トレーニングセンター8ヶ月間のアミンコースの測量訓練を修了しておりある程度の知識を有するが専門的知識に乏しいのが欠点とされる。従って、新隊員の業務は、このアミンに対する実地指導(on the job training)が中心となり大変な困難が伴うと考えられる。よって新隊員の資格条件は測量士又は測量士補の資格取得者で、地籍測量及び図面作成チェックについての経験がよほど必要と判断した。なお、現場中心の業務となることから年齢は25才前後とした。
- ② 派遣要請の重要度③ 派遣要請の緊急度：特にこの市街地地籍測量は1975年から始まっており、カマズ市内からバクタポール市、パタン市及び他の地方都市の測量も計画されていること、更に測量局としても重点的に取り組んでいる事業であるので、派遣は早い方が良く、重要度も高い。
- ④ 隊員の業務遂行に適する性格：市街地の地籍測量業務はグループで行われており、隊員はその組織の一員となる。また、測量局以外の多くの人々とも接し、諸説明等もしなければならぬことが考えられる。従って、協調性・社性に富むことが要求される。
- ⑤ 携行不可欠の機材：Blue Request Formによれば、キャンプ道具等、必要である旨書かれているが、これらのものは着任後に必要とあれば他の機材も含めて要請すれば良い。但し、500の縮尺スケール数本と作業服、安全靴、冬山用寝袋は携行不可欠である。業務の性格上、自転車も必要となる。
- ⑥ 派遣した場合に予想される問題点は以下の通り。
  - ① この市街地測量部門には過去隊員が派遣されておらず、実地指導、図面チェック等の業務を行なうから問題があればその改善、提言等期待されているので、業務の実情と把握し本来の業務に対応することが出来るまで言葉の問題も含め相当の努力が必要である。
  - ② 特にアミンコースの訓練では500の大縮尺による実習は行っていないことから(2500の実習は行っている)この大縮尺に測量者(アミン)が適応出来るようになるまで、測量方法などに相当改善しなければならぬ要素もあり、測量局内部との交渉の機会が多くなる事が予想される。
  - ③ 従って、このアミンの技術水準の低さに失望し、測量局内部との交渉が思うように行かないこと等の理由により、協力活動の意欲喪失に陥り、復入側との信頼関係を保てないと孤立してしまう恐れもある。この場合何よりも大切なことは、相手から学ぼうとする姿勢と諸問題解決のための粘り強い努力である。

(6) 生活環境

- イ。隊員の居住地名：カマンドウ。場合によっては地方出張もあり得る。
- ロ。住宅提供の有  有の場合(現物 住宅手当)、現物の場合(独立家屋・アパート)(家具付・家具無)
- ハ。主要都市迄の交通手段及び所要時間：バス、タクシー、車が利用出来るが、現場指導には自転車を利用することになる。
- ニ。利用可能な医療設備の  有、無の場合利用可能な医療設備迄の交通事情：
- ホ。公務用交通手段提供の有・無
- ヘ。公務用内国旅費支給の  有、無 交通費のみになるであろう。
- ト。年次休暇 30日
- チ。日用品購入事情：価格(高い 普通 安い)：品質(良い 普通 悪い)：物資(豊富・普通・欠乏)
- リ。気象条件：気温(0°C~30°C)：雨期(5月~9月)：乾期(10月~4月)
- ヌ。治安状況：今の所安定しており特に心配はない。
- ル。風土病：結核、流行性肝炎、下痢症(及び赤痢・ディル症 etc)、狂犬病、他。

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 51 年 4 月 12 日

403 測 量

調査者氏名 山本 雅 生

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロコ	(現地公用語)	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	Topographie	(女) 1 人	派遣予定 1977 年 2 月
	(日本語)	( ) 人 (どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
測量			

**(1) 配属先**

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère de l'Agriculture et de la Réforme Agraire.

(日本語): 農務・農地改革省

ロ. 隊員勤務先名称: Services de l'Équipement Rural 日本語名称 ( ) 省農務局農村環境整備部  
Direction provinciale de l'Agriculture de

所在地: 主要都市からの距離 ( ) 以上 ( ) 以下 キロ

ハ. 事業規模及び内容:

各省内農村環境整備事業、小規模灌漑・排水計画、上水道・下水道建設(打草用、糞尿用)計画、畑作地境界確定、山野地道路建設計画などに大別される。(主要河川流域は別)

ニ. 設備概要:

**(2) 隊員の業務内容:**

各州農務局農村環境整備部の測量技術者業務は、各州にわたる大同小異であり、上記の事業種別のうち何れに属するに依り、時々異なる。(フェズ州に3名勤務し1名隊員の例を添付する) 業務指示は、部長から出され、日帰り出張出張出張の形である。一つの計画に付いての折戻り回数も当然さまざまである。部の業務組織については、マカサス州の編成を参考に別添函する。取組目標等大きい方は属するものの、マカサス、ナポリ、両州はこれに匹敵するが、フェズ州から独立後日の浅い、ハシバ州では、1年後にもこれだけの規模には達しないであろう。ただし、測量、設計、施行の基本的業務分担の人員配置は、測量隊員は測量を専らと取組む別個に固守する形であり、その他は、測量技師として設計と携り、土木技師は建築技師と並ぶ。隊員を準備する省では、モロッコ人、外国人を問わず、測量技師(4年制の専任教員候補者)に乏しい。不足している。共同作業するのは、別添計画案件に携り、業務作業と共同するのは、専門2年後修の技師候補(Adjunt technique)が多い。測量用の基本的機器は、スイス製、ドイツ製で一通り揃っている。ESL、複数の技師が、この機器を同時に必要とする場合の機器不足は起り得る。出張のための自動車は、これと同様である。しかし、各州農務局にも、より長くより近代的なもの購入請求を中央に出しているが、手当ては乏しい(時間ばかりと争い兼ねない)。消耗品と云うべきは、積尺、ポール、製図用具の類は、備蓄を怠らざるが、防寒用品、キャンプ用品については、備蓄は最小限の程度、炊事用具は、必要と云う言語は、出張に出る前に幾分はフランス語、出張先の地元の方言に合わせ、加えるのは、マカサス州、その他州のレベルが、必要と成る。

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:**

各省の農務局は、農務農地改革省の委託受託である。従って本省に農村環境整備部があり、同局農村整備部が隊員の受入と駐在時の業務に決定を下す。全地不省を見越して、計画を多く抱え、例えは外国人技師が、実地帰国等、業務停滞の省があれば、要請段階の青年隊員とは、例えは、入社後に、隊員を配置すること希望に来る。従って、受入国の期待の裏面は、新しい国土と云うか、かようなことが出来れば、行くべきである。

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印を附せよ):**

技術上には、経験者より、年功人物については、神経の太い、許容度の高い人、細い神経の人であれば、自他の人物理解と看取、理解と協力の柔軟性に富む人、善悪の理論的善と悪を判別できる人。

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和53年9月13日

410 建築

調査者氏名 三田 政男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロコシ	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	ARCHITECTE	(女) 人	派遣予定 1979年8月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと
建 築 師			

**(1) 配属先**

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère de la Jeunesse et des Sports.  
 (日本語): 青年スポーツ省

ロ. 隊員勤務先名称: Bureau de Construction      日本語名称 ( 建設課 )  
 所在地: ラバト (本省内)      主要都市からの距離 ( —より —キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 本省省内において、本省直轄の建築物のモストに5名、青年スポーツ省関係の施設、建造物に關する種々の下記業務に携わります。  
青年スポーツ省は、スポーツ、青少年サークル活動等を扱い、青少年を育成するに  
目的とする機関であり、各州には、支局(délégation)を配し、全国的規模の組織を整えています。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は、青年スポーツ省関係の建築物に關し、次のような業務を司る。  
 ① 諸施設 (青年の家、テニスコート、フットボール、体育館) の建設に際し、民間の設計事務所が依頼を受け作成した設計図面のチェック、問題点の指摘  
 ② 各州の青年スポーツ省の諸施設 (①に記載のもの) の補修、整備の多量の現場検査、見積書作成  
 ③ 新規建築物、プロジェクトに關し、測量などの実地検査、さらに建物理模、配置計画と計画書の作成  
 ④ 小規模な建築物に關し設計の施行管理  
 ⑤ 職員住宅建設の間の相談、基本スケッチ、図面作成。

この隊員は、昨年1次後期組、若くは2次隊員(40.10-50.11)の後続という形で配属されます。 同隊員より、整理された報告書一冊を提出されたいとのこと。この調査表の補足として、活用いたしたいと思います。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 青年スポーツ省は、1名の建築師を雇う外は注ぎがた。不況が甚だしく、技術者不足が甚だしく、省直轄の技師の欲しい理由。こういう技術者の入れば、小規模な施設は、省自身の手で、スポーツ施設を建設してゆきたい理由。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):  
大学卒、建築師資格。      ○B隊員が省又別の経験に基き、相当。フランス語を熱心で勉強して欲しい。仕事にこなせること。

(機材) 先任隊員の製図用具他も省にあり、消耗品は若干携行して欲しい。その他は、赴任後の必要に依り、調達すればよい。

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

410 建 築

記入昭和 53 年 9 月 12 日

調査者氏名 山本 雅生

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ国	(現地公用語) ARCHITECTE	(男) 3 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 建築師	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): **MINISTERE DE L'INTERIEUR**  
 (日本語): **内務省**
- ロ. 隊員勤務先名称: **BUREAU TECHNIQUE DE LA PROVINCE DE** (日本語名称 ( 州庁技術課 )  
 候補所在地: **Fes, Marrakech, Meknes, Oujda, Kénitra,** 主要都市からの距離 ( より キロ)  
 ハ. 事業規模及び内容: **Tétouan, Tanger, Béni-Mellal, Quarzazate 他**  
**州行政に奉りし土木、建築事業の事前調査、設計、施行監理と当り。**

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

内務省用意の文書による業務内容によると、下記例のうち、配属を受けた州庁に於いて、プロジェクト化しての建築物に關する事前調査、設計、施行監理を単独又は他の技術者と共同して実施する。

プロジェクト例: プール、スポーツセンター、墓地拡張、広場及び交差路の改造、事務所、宿舎、一戸建家屋(官舎)、孤児院、市場、穀物倉庫。

プロジェクトによっては、都市計画の技術も必要とされる。

業務上の地位: 州庁建築技師 (副知事の下に技術課があり、課長役は居るが、課長は全て技術スタッフとして副知事と直接関係)

技術範囲: 石造、コンクリート建築物及び都市計画。

業務形態: 州庁倉技術課に勤務し、プロジェクトを担当する。

メンバー構成: 元々1人増員者で、経験年数の少ない技術者を同僚として得る (配属先は)

外国人専門家: 流動的であるが、プロジェクトに共同して実施する場合あり。

言語: フランス語の専門用語に堪能であることが必要。

配属: 担任時にプロジェクトを抱える州庁に各1人ずつ勤務する。

残存: 建築設計の作業に用いる残存一式の携行が望ましい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

行政機関による各州庁では、財政的、人的に技術官を配置することが困難であり、多くの州が外人技術者に一部を頼っているのが現状である。従って受入国の期待としては、専門家・協力隊員の役割は弱く、専ら当国で働ける技術者が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

コンクリート建築物の設計能力をフランス語を履修して3200人。